

テニスの大坂なおみ氏、日本の新アンバサダーとしてメルコの活動に参画

[2019年10月29日火曜日 日本発]

メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッド（NASDAQ:MLCO、以下「メルコリゾート」または「メルコ」）は、横浜における統合型リゾート（IR）の開発に向けた整備活動において、テニス界に旋風を巻き起こしている大坂なおみ氏がブランド・アンバサダー兼スポーツ・グループ・ディレクターに就任したことを本日、発表いたします。

テニス界を席巻している大坂なおみ氏は、今年初めにグランドスラムのタイトルと女子テニス協会の世界ランキング No.1 を獲得しました。彼女はこの地位を手に入れたアジア初の女性プレーヤーであり、また今年の全米オープンでの謙虚な姿は多くの称賛と名声を得ました。2019年のTIME誌では、“世界で最も影響力のある人物”の一人に選ばれています。

大坂氏は、メルコが横浜でIRを実現するための入札活動において、アンバサダーとして当社のチームに参加を表明くださいました。さらに、メルコは大坂氏をスポーツディレクターとしても迎えました。これらの新しい役割を通して、大坂氏はメルコが考えるスポーツとウェルネスの促進だけでなく、横浜に世界で最高のIRを建設するというメルコの信念を実現するためにも寄与してくれるものと期待しています。

大坂氏はまた、新たに発足した「メルコ・クリエイティブ・エクステンジ」（MCX）という、日本の地方経済の活性化に貢献するプレミアムクラスの観光施設を開発する目的の270億円規模の投資ファンドにも深く関わっていきます。

メルコリゾート&エンターテインメントのローレンス・ホー会長兼最高経営責任者は、次のように述べています。「日本には最高のものがふさわしく、大坂なおみ氏はまさにその象徴と言えるでしょう。つまり彼女は、日本をそして日本のスポーツを代表する、パーフェクトなアンバサダーなのです。彼女がメルコのチームに加わったことで、メルコが事業を展開していくコミュニティに驚くほどの素晴らしい機会がもたらされるでしょう。そして、彼女が『メルコ・クリエイティブ・エクステンジ』をサポートしてくれることで、新たな人々が日本の地方の美に興味と関心を持ってくれることでしょう。私たちの日本に関する計画は広範囲で、今回の大坂氏の就任はこれから実現する数多くのコラボレーションの第一号となります。」

大坂氏は次のように述べています。「メルコの横浜入札活動に関われることを嬉しく思っています。単なるアンバサダーを超えた役割を与えてもらったことに、非常にワクワクしています。メルコのスポーツディレ



クターという役目、そして横浜のリゾート建設における内容そのものに貢献するチャンスがあることは素晴らしいことです。メルコと共に、スポーツとウェルネスをコンセプトとして統合し、観光客や地域住民の皆さんにも良い影響や効果をもたらすことができるでしょう。私の母国である日本は、特別な場所です。そしてそのことを世界中から訪れる新しいお客様にお伝え出来ることを大変光栄に思っています。」

「メルコ・クリエイティブ・エクスチェンジ」は、日本にフォーカスしつつ、スポーツとエンターテインメントに関するメルコの先駆的なアプローチを生かした包括プログラムの一部です。今年、メルコは横浜 F・マリノスと長期にわたるコミュニティ・パートナーシップ契約を締結したことに加え、「楽天・ジャパン・オープン・テニス・チャンピオンシップス（楽天オープン）2019」でもスポンサー契約を結びました。また、7月には、横浜で開催され、日本文化をフィギュアスケートによって表現したアイスショー「氷艶 2019」についても、メルコがパートナーとして後援しました。

###

メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドについて

アジアおよびヨーロッパにおいてゲーミング事業およびエンターテインメントリゾート施設の開発、所有、運営を行う当社は、米国預託証券であるナスダック市場（NASDAQ: MLCO）に上場しています。当社は現在、マカオのタイパ島にあるホテルリゾートであるアルティラ・マカオ（www.altiramacau.com）、マカオのコタイ地区にある統合型アーバンゲーミングリゾートであるシティ・オブ・ドリームス マカオを運営しています。マカオでは最大級の電子ゲーム機施設であるモカクラブ（www.mochaclubs.com）の事業展開も行っています。また、統合型エンターテインメントリゾートであるスタジオ・シティ（www.studiocity-macau.com）の過半数の株式を保有し、同施設の運営にも携わっています。マカオのコタイ地区にあるスタジオ・シティは、映画をテーマにしたリゾートとしてショッピングエリアとゲーミング施設を備えています。フィリピンでは現在、当社の子会社がシティ・オブ・ドリームス マニラ（www.cityofdreams.com.ph）を運営・管理しています。同施設はゲーミング、ホテル、エンターテインメント施設が統合されたリゾート施設であり、マニラの観光経済特区エンターテインメント・シティにあります。ヨーロッパでは、2021年の開業を目指しヨーロッパ最大級の統合型リゾート地となることが期待されるキプロス共和国の“シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン 統合型リゾートプロジェクト（www.cityofdreamsmed.com.cy）”を展開しています。当社は現在、キプロス共和国初のカジノであるキプロス・カジノと三つのサテライト・カジノに加え、2019年末までに開設予定の第四サテライト・カジノを運営していますが、シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンの開業後も、シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンの運営とともに、引き続き四つのサテライト・カジノを運営していきます。また当社はクラウン・リゾーツ・リミテッドの株主も保有しています。同社はオーストラリア証券取引所の上場企業で、メルボルンとパースのクラウン・エンターテインメントコンプレックスを運営。イギリスでは、ライセンス認証されたロンドンのハイエンドカジノであるクラウン・アスピナルズを運営しています。同社の開発計画にはシドニー湾のバラングラー地区に建設予定のクラウン・シドニー・ホテル・リゾートも含まれています。またクラウン・リゾーツ・リミテッドは Aspers Group とノブの持ち分や、様々なデジタル事業の株式も保有しています。メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドの詳細な情報については、こちら（www.melco-group.com）をご覧ください。



メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドは、単独大株主であるメルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッドが全面的にサポートしています。メルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッドは、香港証券取引所のメインボードに上場されており、ローレンス・ホーが同社の会長兼最高経営責任者（CEO）を務めています。

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン広報事務局（電通 PR 内）

菊地（TEL：03-6263-9090）

<https://www.melco-resorts.jp/>